

平成 22 年 9 月 8 日

日本のクインタイルズラボラトリーが **CAP** 認定を取得

クインタイルズ・トランスナショナル・コーポレーション(本社: 米国ノースカロライナ州、会長兼 CEO: デニス・ギリングス)は、2010年9月7日、[東京のラボラトリー](#)が米国病理学会(CAP)より認定を取得した、と発表しました。

これにより、世界最大規模として統一化され、CAPの認定を受けているクインタイルズのセントラル・ラボのネットワークに、日本のラボも加わることとなります。

クインタイルズ・グローバル・セントラル・ラボラトリーズのシニアバイスプレジデントのトーマス・ウォルマン氏は

「**CAP 認定**は、品質に関する国際的な最高基準であることを意味し、クインタイルズは、[The New Health](#)における複雑な規制要件を満たす高品質な検査サービスを提供することに尽力しています。東京の施設は、クインタイルズのネットワークで **CAP** 認定を取得した 10 番目の施設となりました。これは、世界のどの地域でも、どの臨床試験においても、一貫して高品質のサービスを提供しようと努めてきたことが認められたことを示しています。」と述べています。

2008年、クインタイルズは、(株)メデカジャパン・ラボラトリーと提携し、日本におけるセントラル・ラボラトリーサービスを開始しました。2010年3月には、日本およびアジアパシフィックの顧客への効率的なサービス提供を強化するため、クインタイルズ独自のセントラル・ラボを東京にオープンしました。クインタイルズが完全所有する東京の施設では[広範な検査](#)が可能となり、分子/ポリメラーゼ連鎖反応(PCR)や顧客の要求に基づいた検査など、検査項目を徐々に増やしていく予定です。

クインタイルズ・グローバル・セントラル・ラボラトリーズ・アジアのバイスプレジデント兼ジェネラルマネージャーのアラン・オング氏は次のように述べています。

「日本は急速にバイオフィーマの開発及び革新の重要な拠点となりつつあります。クインタイルズは、グローバルとローカル試験の両方に対応すると同時に、日本マーケット特有の要件も満たすことのできる世界的に認められたグローバル統一の検査サービスを提供します。高品質の検査サービスの提供により少しでも早く新薬を医療現場にお届けするお手伝いができることは我々にとって喜びに堪えません。」



クインタイルズのセントラル・ラボラトリー・ネットワークは、世界最大規模で、すべてがCAP認定を受けています。米国、ヨーロッパ、南アフリカ、インド、中国、シンガポール、そして日本においては自社施設、アルゼンチンとブラジルには提携施設があり、世界のほぼ全ての国々でグローバルまたはローカル試験を支援しています。また、クインタイルズのすべてのセントラル・ラボラトリーは、同一の計測器具及び標準作業手順で業務を行い、高い品質でハーモナイズされたデータを提供しています。

米国クインタイルズ

クインタイルズは、医薬品やバイオ製品などのクリニカル、コマーシャル（営業・マーケティング）、コンサルティング、およびキャピタル（投資）ソリューションにおいて総合的なサービスを世界中で提供する企業です。世界 60 カ国に 20,000 人以上の従業員を擁し、患者さん、安全性、倫理に対し確固たるコミットメントを持って業務に専念しています。クインタイルズは、変貌を遂げる時代環境の中で、リスクを管理し機会を捉えるために世界中の製薬・バイオ企業を支援しています。

詳細は、ウェブサイトをご覧ください。 www.quintiles.com

クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社

クインタイルズ・グループの日本法人で、クリニカル（臨床開発）、コマーシャル（営業・マーケティング）、キャピタル（投資・提携）をはじめ、コンサルティングなど総合的なソリューションを提供し、業界で日本をリードする企業です。

詳細は日本語サイトをご覧ください。 <http://www.quintiles.co.jp>

###

本件に関するお問い合わせは下記にお願いします

クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社

広報部 宮之原 博之、林 秀樹

電話:03-3531-9628/FAX:03-3531-9151

(携帯:宮之原 080-4158-0671、林 090-5360-5008)

Email: hiroyuki.miyano@quintiles.com

Email: hideki.hayashi@quintiles.com